

2026年3月12日

イランをめぐる軍事行動の即時停止と、平和的解決を求めます

生活協同組合コープみえ 理事会

生活協同組合コープみえは、アメリカ合衆国およびイスラエルによるイランへの軍事攻撃と、その報復行為によって、多くの尊い命が奪われていることに対し、深い憂慮と哀悼の意を表します。

核関連施設や軍事拠点を含む広範な地域が攻撃を受け、子どもや女性を含む多くの一般市民の命が脅かされています。いかなる理由があろうと、罪のない人々の犠牲を拡大させる行為は、断じて許されるものではありません。

また、核関連施設への軍事攻撃は、事故や破壊が生じれば、地球環境に深刻な影響を及ぼし、決して容認できるものではありません。

いま、国際社会が取り組むべきことは、武力による解決ではなく、対話と外交による平和的解決です。

生活協同組合コープみえは、すべての当事国に対し、軍事行動の即時停止と、最大限の自制を行うことを強く求めます。

日本政府に対しては、唯一の戦争被爆国として、国際社会と連帯し、事態の沈静化と平和的解決に向けた積極的な外交努力を尽くすことを求めます。

生活協同組合コープみえは、平和な社会を未来へ引き継ぐ生協として、組合員、地域の皆さまとともに、誰もが尊重され安心して暮らせる平和な社会の実現をめざします。

以上